

第1号報告 令和2年度事業報告

1. 令和2年度事業概要報告書

自 令和 2年4月 1日

至 令和 3年3月31日

令和2年度は、TPP11、日欧EU、EPA発行から2年、日米貿易協定から1年が経過し、日本農業の市場開放はかつてないほど急激に進み、海外からの農産物輸入攻勢は避けられない状況となっている。加えて近年は、穀物の高騰、大規模な自然災害、CFS等の家畜疾病の発生などが農業・畜産業への影響が懸念される。また、新型コロナウイルス感染症の影響も相俟って日本経済は、海外経済の落ち込みに伴う財輸出の減少、外出自粛や営業制限などに伴う個人消費の影響、インバウンド需要の蒸発的な減少といった3つの経路を通じて総需要が大幅に減少し、景気はきわめて厳しい状況にある。特に、インバウンドの消滅、飲食店の営業自粛等においては、県内肥育農家の主な販売先であったことから非常に経営を圧迫した。このような状況で子牛価格にも影響を及ぼし不安定な傾向にあり、さらに繁殖農家戸数も減少して和牛の生産基盤は危機的状況に曝されている。今後は、安定した和牛生産を持続していくためにも、より一層生産性に優れた高等登録産子や優良雌牛を確実に地域内に保留し、子牛の死廃低減をさせつつ、将来に向けて和牛経営全体の安定を図らなければならない大事な時期となっている。

さて、和牛登録事業については、子牛登記頭数は31,733頭（前年度対比101%）、高等登録頭数は124頭（同133%）増で、いずれも増頭傾向であった。要因としては、前年の母牛登録の増加と高等登録牛への理解が高まったことが考えられた。基本・本原登録は、4,115頭（同95.8%）で、減少傾向であった。要因としては、市町村の一括交付金を活用した優良牛導入事業が終了したことがあげられた。第12回全国和牛能力共進会については、第1区は、母牛の3系統を調査し、第7、8区は、肥育素牛を選抜して、1年半後の本番に向けて取り組んだ。また、沖縄県での血統不一致を二度と生じさせない対策として、沖縄県畜産振興公社より事業委託を受け家畜人工授精システムの開発を行った。その成果として、現在では県内に8名の人工授精師がこのシステムを活用し家畜人工授精業務に携わって業務を行っている。各地域の畜産共進会等は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためほとんどが中止を余儀なくされた。和牛改良組合関連については、繁殖成績優秀な上位3組合を表彰し、生産性向上の重要性を発信した。

種豚については、種豚登録は80頭（同72.7%）で減少し、子豚登記は302頭（同112.7%）で増頭した。要因としては、大型企業養豚農家が、純粋種豚から合成種豚に変更したことにより減少し、子豚登記にしては、令和2年1月に発生した豚熱により、県外導入豚や県外精液により生産された子豚を登記したことにより増頭したと推測される。アグー豚証明頭数は118頭（同113%）で、増加要因としては、アグー生産農家への登録啓発を実施したことで、登録に対する農家の一定の理解が得られ成果が出たと思われるので、次年度も同様に生産農場に対し登録を促していく。

乳牛については、血統登録は281頭（同82.6%）で、減少要因としては農家戸数の減少や、県外導入牛の減少及び県預託牧場の収容能力も限界にきていることなどが挙げられた。

山羊については、産子登録は14頭（同45%）で、出生確認も1,330頭（63.7%）と減少しており、要因としては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため山羊品評会を中止したこと等が、生産農家の出生確認書申請を差し控えたと推測された。

本会が取り扱う沖縄県及び一般社団法人家畜改良事業団の肉用牛精液等については、今年度から宮古島地域を加え、沖縄県約1万3千2百本、家畜改良事業団約2万本余の精液を斡旋し、人工授精師の需要に応えていた。

県、公社、関係団体等からの助成事業、委託事業については前年度同様で、事業の推進には積極的に取り込み沖縄県全体の家畜改良に寄与した。

次年度においても各関係機関との連携を強化し、本県の家畜改良・増殖に貢献する登録事業等の展開を推進し、会員農家へのサービス向上、農家の経営向上に貢献する。

2. 令和2年度事業実績

1. 家畜の登録、登記、検定

家畜改良増殖法により承認された各種畜の登録規程に基づき、次のとおり登録、登記、検定等を行った。

登録登記検定頭数				
種 畜	種類	年度		増△減
		令和2年度	令和元年度	
乳 牛	血統登録	281	340	△59
	移動証明	62	110	△48
和 牛	高等登録	124	93	31
	本原登録	1,413	1,326	87
	基本登録	2,702	2,970	△268
	子牛登記	31,733	31,292	441
	血統証明	320	290	30
種 豚	種豚登録	80	110	△30
	子豚登記	302	268	34
	アグー証明	118	101	17
山 羊	産子登録	14	31	△17
	合 計	37,149	36,830	319

2. 家畜改良振興事業

家畜改良対策の一環として家畜審査講習会、県主催の家畜人工授精師養成講習会への講師派遣、農業大学校育種改良講義の講師派遣を行った。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、農林高校の家畜審査競技会、和牛改良組合、市町村、北部・中部・南部各地区、県共進会種牛部門等の各共進会は中止された。また、日常での登録業務では、データ等を用いて農家指導等を行った。

1) 肉用牛の家畜審査講習会

畜産共進会の審査技術の向上を目的として、家畜審査講習会を開催した。

○ 令和2年 7月12日 今帰仁村家畜市場 受講者数 45名

2) 沖縄県主催の家畜人工授精師(牛)及び家畜審査科目の講義等を担当し、生産現場における人材育成に協力した。

○ 令和2年 8月14日 県立農業大学校 受講者数 11名

3) 沖縄県農業大学校における家畜育種の一環として家畜の改良の講義を担当し、後継者の指導・人材育成に協力した。

○ 令和2年7月7日 県立農業大学校 受講者数 11名

4) 沖縄県学校農業クラブ連盟における家畜審査競技会に審査委員として派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- 5) 和牛改良組合、市町村、北部・中部・南部各地区、県共進会種畜部門に審査委員を派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。しかし、うるま市及び中部和牛改良組合主催の共進会と県共進会枝肉部門については、開催され審査員を派遣した。
- 6) 県内の乳用牛の生産性向上のため体型データの収集と評価を行い、生産農家に乳用牛の改良及び経営改善指導の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3. 全国和牛能力共進会出品対策事業

第12回全国和牛能力共進会の出品区の説明を関係団体及び和牛改良組合に対し行った。また第7区、8区の出品の審査標準に係るMUF A、オレイン酸等の勉強会を全国和牛登録協会の審査委員を招聘して、7月（現場後代検定研究会）、10月（県共進会枝肉部門）、11月（現場検定研究会）計3回行い、肥育農家の技術を研鑽させた。

また、第7、8区の出品候補牛の産子調査を定期的に行って管理指導をした。

4. 和牛精液管理システム構築事業

沖縄県内における家畜人工授精業務の適正化及び家畜人工授精師の業務負担軽減を図るため、(公財)沖縄県畜産振興公社より委託事業を受け家畜人工授精システム開発に携わり、沖縄県全域を網羅できるシステムを構築した。

5. 肉用牛振興推進指導事業（全国肉用牛基金協会共催事業）

竹富町黒島及び与那国町において、繁殖能力及び産肉性等について調査分析し、繁殖雌牛の体型比較検討会及び研修会を行った。

○ 令和2年12月 2日	与那国町元家畜市場	受講者数	12名
○ 令和3年 2月25日	黒島家畜市場	受講者数	15名
		合計	27名

6. 繁殖雌牛改良促進事業（沖縄県委託事業）

県内基礎雌牛の選定と計画交配、地域の繁殖雌牛の改良促進、計画交配によって選定された雄子牛の産子調査及び産肉能力検定（直接法）候補牛の選定を行った。また、各改良組合において、地域の特徴を伸ばすことや、地域の問題点を課題に取り上げるとともに、飼養管理技術の向上を図るための研修会を実施した。

○ 令和2年 7月 7日	宮古家畜市場	受講者数	40名
○ 令和2年 7月 9日	八重山家畜市場	受講者数	18名
○ 令和2年11月 9日	伊江村家畜市場	受講者数	15名
○ 令和2年11月10日	今帰仁村家畜市場	受講者数	11名
○ 令和2年11月12日	南部家畜市場	受講者数	16名
○ 令和2年11月13日	久米島家畜市場	受講者数	33名
		合計	133名

7. 沖縄県優良肉用牛生産推進事業（沖縄県畜産振興公社委託事業）

県内優良肉用牛生産基盤及び肉質向上推進のため県内生産農家に脂肪交雑の上位1,000番以内の母牛に優良種雄牛の交配シミュレーションを通して計画交配を推進させ、期待の期待、期待育種価などを送付して経営改善に資した。また、今年度より新たな情報として分娩間隔や初産月齢・分娩間隔育種価等の種牛能力も併せて送付し、同時に研修会や農家指導を行った。

○ 令和2年10月 2日	交配シミュレーション、推定育種価、期待、期待の期待育種価、分娩間隔、初産月齢・分娩間隔育種価	送付件数	605名
○ 令和3年 2月16日	交配シミュレーション、推定育種価、期待、期待の期待育種価、分娩間隔、初産月齢・分娩間隔育種価	送付件数	237名
		合計	842名

8. ゲノミック育種価優良雌牛保留事業（沖縄県畜産振興公社委託事業）

家畜改良事業団のゲノミック評価を活用して、ゲノミック育種価等の優秀な雌牛の保留促進と第12回全共鹿児島大会第4区に係る出品候補牛を肉用牛拠点産地を中心に選定を行い、1頭8万円の保留対策を行った。

今帰仁村：7頭 名護市：6頭 金武町：6頭 うるま市：1頭 読谷村：3頭
糸満市：2頭 久米島町：1頭 宮古島市：11頭 石垣市：10頭 竹富町：1頭

合計 48頭

9. 沖縄県種雄牛凍結精液利用推進委託事業

県有種雄牛凍結精液の県内外の注文を取り纏め等の窓口業務を実施し、県有種雄牛の利用促進に取り組み、「魅力ある肉用牛産地」の形成に資した。また、地域の特色を活かした子牛生産を増頭するための交配指導を行った。

沖縄県精液本数：黒毛和種精液 13,200本

10. 家畜人工授精精液取扱事業

一般社団法人家畜改良事業団熊本種雄牛センターからの家畜人工授精精液は、下記の要望を幹旋し、家畜人工授精師の需要に応えた。

事業団取扱本数：黒毛和種精液 20,078本、乳牛精液135本 計20,213本

11. 石垣市優良肥育素牛育成補助事業

石垣市よりの委託事業で、石垣牛の維持拡大を図るため、島内肥育一貫経営農家の自家生産子牛のうち、島内出荷を前提に肥育された子牛に対し、測定及び審査を行い優良肥育素牛として185頭の認定を行った。

12. おきなわ山羊改良基盤整備事業（沖縄県一括交付金活性化事業）

おきなわ山羊の生体重83kg、枝肉重量45kgを目標に生産するため、大型山羊の優良種畜の測定や選抜、選定を実施して、114頭の優良雌山羊を決定し、山羊農家の基盤整備を行った。

北部地区：36頭 中南部地区：52頭 宮古地区：11頭 八重山地区：15頭

合計 114頭

13. その他事業等

- 1) 沖縄県和牛改良組合連絡協議会に対し第12回全共鹿児島大会の出品区の説明や直接検定候補牛が選抜された組合及び分娩間隔上位3組合に対し組合活動資金として奨励金などの助成を行った。
- 2) 沖縄県畜産振興協議会で作成した飼養管理マニュアルに添った農家指導を行った。
- 3) 沖縄県家畜人工授精師協会に対し和牛精液国外輸出禁止に対する啓発と県種雄牛の育種価情報提供を行った。また、家畜人工授精師協会の組織に対し運営助成を行った。
- 4) 指定種豚場連絡協議会指定種豚場に対し純粋種豚の登記・登録料金に係る半額助成を行った。

3. 運営管理に関する事項

1) 会員の状況

今年度の会員数は、3,019名（前年度比98.2%）、前年度から55名減少した。

		令和2年度	令和元年度	増△減
会 員	乳牛	36	36	0
	和牛	2,756	2,765	△9
	種豚	17	16	1
	種馬山羊	208	257	△49
	団体賛助	2	0	0
	計	3,019	3,074	△55

2) 主要会議等の開催

(1) 定時総会

令和2年6月24日 沖縄県家畜改良協会1階会議室

報告事項

- 第1号報告 令和元年度事業報告
- 第2号報告 令和2年度事業計画報告
- 第3号報告 令和2年度収支予算報告

提出議案

- 第1号議案 令和元年度財務諸表の承認に関する件
- 第2号議案 令和2年度会費の決定に関する件
- 第3号議案 令和2年度役員報酬に関する件
- 第4号議案 理事及び監事の選任の件
- 第5号議案 付帯決議に関する件

その他 第12回全国和牛能力共進会について

(2) 定時理事会

第1回 令和2年6月4日 沖縄県家畜改良協会1階会議室
議案

- 1 令和元年度事業報告に関する件
 - 2 令和元年度財務諸表の承認に関する件
 - 3 沖縄県家畜改良協会規程の一部改正に関する件
 - 4 役員改選に関する件
 - 5 定時総会の開催並びに提案する議案に関する件
 - 6 付帯決議に関する件
- その他

業務執行報告

- (1) 第12回全国和牛能力共進会について

第2回 令和2年11月26日 沖縄県家畜改良協会1階会議室
議案

- 1 沖縄県家畜改良協会規程等の一部改正に関する件
- 2 付帯決議に関する件

業務執行報告

- I 職務の重要事項の処理状況について
- II 公益法人立入検査について
- III 勤務評価の取り組み状況について
- IV 月次（前期）決算状況について
 - 1) 令和2年4月～10月期の登記・登録事業の進捗状況について
 - 2) 令和2年4月～10月期の収支状況について
- IV 諸事業の進捗状況について
 - 1) 家畜改良協会コンピューターシステム構築に係る費用状況について
 - 2) 久米島地区血統調査頭数及び不合致頭数一覧について
 - 3) 第12回全国和牛能力共進会について
 - 4) 第12回全国和牛能力共進会に係る肥育審査について

第3回 令和3年3月25日 沖縄県家畜改良協会1階会議室
議案

- 1 令和2年度補正予算について
- 2 令和3年度事業計画について
- 3 令和3年度収支予算について
- 4 沖縄県家畜改良協会規程等の一部改正に関する件
- 5 付帯決議について
その他

業務執行報告

- 1) 令和2年度登記・登録事業の進捗状況について
- 2) 令和2年度収支状況について
- 3) 久米島町における血統矛盾について
- 4) 第12回全国和牛能力共進会に係る出品状況について
- 5) その他

臨時理事会 令和2年6月24日 沖縄県家畜改良協会 役員室
議案

- 1 会長・副会長・専務の選任について

(3) 監査

令和2年5月27日 沖縄県家畜改良協会1階会議室
令和元年度事業報告書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書及び関連帳表等について監事の監査を受け、承認を得た。

4. 主な処理事項

年月日	処理事項
令和2年4月 3日	沖人協中南支部（血統矛盾に係る状況説明会）協会会議室
10日	沖人協北部支部（血統矛盾に係る状況説明会）J A羽地会館
28日	畜産振興協議会事務局会議
5月16日	血統矛盾に係る購買者との会議（J A会館）
5月21日	沖縄県畜産共進会協議会運営委員会
25日	三役調整会議
27日	家畜改良協会決算監査
28日	県共進会運営委員会
6月 1日	全国和牛登録協会決算監査（向井会長、穴田専務、工藤局長 高嶺監事）
〃	沖人教協宮古支部（血統矛盾に係る状況説明会）J A宮古会館
2日	沖人教協八重山支部（血統矛盾に係る状況説明会）八重山家畜保健衛生所
4日	第1回定時理事会（事業報告・決算、通常総会開催） 役員候補選考委員会
9日	第12回全国和牛能力共進会沖縄県協議会推進委員会
11日	血統矛盾に係る調整会議（全国和牛登録協会）
12日	第12回全国和牛能力共進会沖縄県協議会幹事会
18日	血統矛盾に係る調整会議（全国和牛登録協会）
19日	三役調整会議
22日	第12回全国和牛能力共進会沖縄県協議会総会、和牛改良組合連絡協議会総会
24日	沖縄県家畜改良協会定時総会
26日	全国和牛登録協会総会（書面決議）
30日	実績報告、決算の行政庁届出（電子申請）
7月 1日	藤木伸也参議院委員来所
3日	うるま市子牛共進会
6日	高等登録及び雌牛改良促進事業実施（宮古地区、八重山地区～10日迄）
7日	家畜育種講習会（農業大学校）
14日	肉用牛家畜審査講習会
15日	MICとの新システム構築のための調整会議 ～17日迄
20日	授精管理システム構築事業調整会議
27日	久米島血統矛盾に係る人工授精適正化会議
28日	沖人協中南部総会
31日	畜産振興協議会
8月 1日	家畜改良協会1階会議室電話設置
5日	今帰仁村畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
6日	肉用牛肥育部会設立総会及び研究会、国頭村畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
7日	沖人協総会（新型コロナ感染拡大防止のため書面開催）
14日	家畜人工授精講習会（農業大学校）
20日	中央審査委員会（新型コロナ感染拡大防止のため書面開催）
21日	本部町畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
25日	八重瀬町畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
26日	農業クラブ大会、南城市畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
28日	宜野座村、伊江村、糸満市畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
9月 3日	血統矛盾に係る調整会議（全国和牛登録協会）
7日	読谷村畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
9日	沖縄市畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
〃	肉用牛振興協議会（J A会館）
11日	うるま市畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）

年 月 日	処 理 事 項
28日	MICとの新システム構築のための調整会議 ～29日
29日	南部地区畜産共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
10月 8日	肉用牛畜産振興協議会事務局会議
12日	久米島血統矛盾に係る人工授精適正化会議
〃	家畜改良協会勤務成績評価個人面談月間 ～27日迄
13日	県共進会運営委員会
15日	MICとの新システム構築のための調整会議
20日	比嘉労務社労士と同一賃金同一労働や無期雇用について調整
22日	第12回全国和牛能力共進会第1区に係る系統雌牛調査（全和山口課長）～23日迄
30日	第45回沖縄県畜産共進会肉牛部門褒章授与式（ユインチホテル南城）
〃	第45回沖縄県畜産共進会肉牛部門結果に基づく検討会議
31日	第15回全日本ホルスタイン共進会（新型コロナ感染拡大防止のため中止）
11月 5日	八重山出張所 漢那氏、草野氏の事務研修会（改良協会本所）～6日迄
9日	令和2年度第2回 現場検定研究会
〃	高等登録及び雌牛改良促進事業実施（伊江地区、北部地区、南部地区13日迄）
16日	三役調整会議
20日	沖縄県総務私学課・畜産課による公益法人立ち入り検査
26日	第2回定時理事会
12月 2日	肉用牛振興事業に係る肉用雌牛体型調査検討会（与那国）（3日迄）
15日	家畜改良協会新システムサーバ設置
令和3年 1月13日	MICとの新システム構築のための調整会議 ～15日
27日	沖縄県畜産共進会運営協議会事前会議
2月11日	MICによる新システム機械設定
12日	授精管理システム構築事業に係る人工授精師事業説明会
16日	肉用牛専門委員会
25日	肉用牛振興事業に係る肉用雌牛体型調査検討会（竹富町黒島）～27日迄
3月 3日	中部和牛改良組合子牛共進会
12日	三役調整会議
15日	全国和牛登録協会支部長会議、第3回全国和牛能力共進会第3回協議会
〃	家畜改良協会勤務成績評価個人面談月間 ～19日迄
16日	沖縄県畜産共進会運営協議会
17日	農業共済組合家畜診療所運営委員会
19日	八重瀬町有地購買に係る新垣町長表敬訪問
22日	全国和牛登録協会によるサンプリング調査（宮古、久米島地区）～25日迄
23日	農業共済組合損害評価会家畜共済部会
25日	第3回定時理事会（予算補正、令和3年度事業計画・予算案、規則改正）、
31日	令和3年度の事業計画、予算書の行政庁届出（電子申請）

